



安心安全のために国道403号線に歩道を！

町会長の案内で現地を歩き、長岡地域振興局に地域の「要望」を直接伝える。

中之島信条地区では大河津分水の拡幅工事に伴い、大型車の通行量が増えています。国道403号線は歩道がほとんどなく、あつても傷みが激しい、道路脇の茂った樹木をよけて大型車がセンターラインオーバーしてくるなど、「歩行者にはとても危険で怖い。安全な歩道を」と地元から、長年改善の要望が出されています。

7月14日、連合町内会長、区長など地区役員は中之島支所長や長岡地域振興局道路維持管理課を現地案内し、「安全確保の対策」を要望しました。遠藤れい子県議も地元の切実な要望実現のために同行、大型車の通行状況や道路実態を確認しました。



7/14現地調査してる脇を大型車が走る。(手前右)遠藤県議



7/24 金元・藤野・たいらの3氏と遠藤県議

7月24日、長岡駅前で、北陸信越ブロック比例予定3候補がそろって訴えました。藤野やすふみ衆議院議員は、「菅政権は4度目の緊急事態宣言発出の中で、五輪の強行開催は許せない。パブルは大穴、100人以上の選手・大会関係者が感染している。五輪後、世界中に感染が拡大する恐れがあり、命を守るためにも五輪は中止し、コロナ対策に全力を尽くすことを求める。

「五輪中止し」コロナ対策に全力を！
柏崎刈羽原発の再稼働止めよ！
 藤野やすふみ・たいらあやこ・金元ゆきえ北陸信越ブロック比例予定3候補が長岡駅前で訴え！

7月24日、長岡駅前、北陸信越ブロック比例予定3候補がそろって訴えました。藤野やすふみ衆議院議員は、「菅政権は4度目の緊急事態宣言発出の中で、五輪の強行開催は許せない。パブルは大穴、100人以上の選手・大会関係者が感染している。五輪後、世界中に感染が拡大する恐れがあり、命を守るためにも五輪は中止し、コロナ対策に全力を尽くすことを求める。」と訴え、金元ゆきえ比例候補は、「絶対止めさせよう」と訴え、母親の介護中であることや農家であることを語り、「ケアに手厚い社会をつくりたい。農業が大切にされる社会を。原発再稼働は絶対に止めさせよう」と訴え。

「新潟2区で唯一の女性候補者として、あらゆる個人の尊厳が大切にされる社会を目指して頑張る。ジエンダー平等と原発ゼロの議席を！」と力強く訴えました。遠藤れい子県議が司会進行を務めました。

「たいらあやこ比例候補は、」

「バブル」の中で感染拡大
「五輪より命が大切」
今からでも中止を！
 東京で毎日1000人を超える新規感染者「前週上回る」事態が続く。五輪後に世界中に感染拡大の恐れ増大！五輪は中止し、命を守れ！



「戦争と平和を考える機会に」と遠藤県議

長岡空襲殉難者遺影展・戦災住宅地図展
 7月11日～8月31日まで長岡戦災資料館で開催中

7月20日、遠藤れい子県議は長岡戦災資料館を訪問。「長岡空襲殉難者遺影展・戦災住宅地図展」を見学しました。昭和20年8月1日、長岡空襲で1488人の命が失われました。戦争を2度と繰り返してはなりません。皆さんもぜひ見学してね。